

1 記念館の利用の承認等に関する業務

● 来館者数の動向

第3四半期の来館者数は5,301人で、前指定管理期間の同四半期来館者数平均値(5,871人)と比べ、570人、約9.7%の減となったものの、秋の行楽シーズンに合わせた多彩な事業の実施をはじめ、第1・第2四半期と伸び悩んでいた上映事業の観覧者数が大幅に増加したことなどが影響し、前年同期の総入場者数4,653人を上回る結果となった。

月別来館者数: 1,429人(10月)、2,445人(11月)、1,427人(12月)

2 記念館の施設及び設備並びに資料等の維持管理に関する業務

● 施設・設備の維持管理

- ・ 通常の設定保守・点検等が適切に実施されている。
- ・ 10月には室外機サーモスタ交換作業を行うなど、不具合箇所が認められた場合は、必要に応じて修繕を実施している。
- ・ 館内環境について適宜報告があり、記念館の環境維持に配慮した施設管理を実施している。

● 資料等の維持管理

- ・ 施設の特性を考慮しつつ、適正な維持管理が行われている。

3 記念館の事業の企画及び実施に関する業務

● 上映及び展示

- ・ 展示事業は、10月7日から特別展「映画監督・是枝裕和のまなざし」を開催し、現役の日本人監督として世界で活躍している是枝監督の足跡を、世界各国で公開された際のポスターや直筆資料、監督の言葉を通して辿る展示を行った。開催期間中には多くのメディアに取り上げられたほか、SNSでの宣伝効果が幅広い世代や海外からの来館につながり、一日の平均観覧者数は約40人と好評であった。
- ・ 上映事業は、特別展に関連して是枝監督のデビュー作から近年の話題作まで幅広く上映を行ったほか、次世代シネマセレクションとして是枝監督が立ち上げた「分福」所属の若手監督作品の上映を行った。特に鎌倉が舞台である『海街diary』は平均観覧者数が約43名と大変好評であった。また、小津安二郎監督の生誕120年を記念し、鎌倉同人会との共催で開催したトークイベントは、いずれの回も満席となるなど、記念館の更なる宣伝につながった。

● 調査、研究及び情報提供

- ・ 次期展示事業のため、国立映画アーカイブや関係者等を訪ね、資料調査、資料下見等を行っている。
- ・ 特別展関連イベントである散策ツアーに向けて、周辺地域や映画との関わりを調査し、しおりの作成を行った。
- ・ 情報資料室において映画資料や関連図書等の情報提供を行った。

● 広報及び宣伝等

- ・ 市広報に展覧会や上映内容などの情報を掲載しているほか、市役所本庁舎内のモニターによる広告及び鎌倉駅の地下道ギャラリーも利用し、より多くの市民等に向けて広報及び宣伝等に努めた。
- ・ 特別展がスタートした10月及び是枝監督によるトークイベントが実施された12月には、新聞各社をはじめ多くのメディアから取材申込みがあったことから、国内外で高い人気を誇る是枝監督をテーマとした特別展が市民等から高い注目を集め、集客につながっていることが伺える。

● その他の事業

- ・ 特別展に合わせて、『海街diary』にゆかりのある場所を訪ねる散策ツアーを開催し、参加者に対し鑑賞とは異なる観点から鎌倉と映画のつながりを再発見する機会を提供した。また、実施後にはツアーの様子を「記念館だより」に公開し、市民等による今後の記念館の利用促進につなげている。
- ・ 特別展に関連してドキュメンタリー監督・プロデューサーである大島新氏や是枝裕和監督によるトークイベントを開催したところ、いずれも満席となり大変満足度の高いイベントとなった。
- ・ 10月に実施したシネマウィークでは、上映作品により観覧者数が大きく分かれる結果となったため、引き続き、来館者のニーズ把握に努めるとともに、更なる情報発信に努めてほしい。
- ・ かまくら世界映画週間では、アイルランドの映画や北アイルランドをめぐる歴史を背景とした作品に目を向け、東洋大学文学部准教授・日本アイルランド協会理事である佐藤泰人氏によるトークイベントを行った。

4 その他市長が定める業務等

● 事務処理

- ・ 例月の指定管理業務報告書等は期日までに提出されている。
10月分:11月14日、11月分:12月14日、12月分:1月12日提出

● 事故・苦情対応

- ・ 今期は記念館を初めて訪れる観覧者も多かったことから、受付窓口のキャッシュレス化やチケットの購入方法に関する問合せ・要望が多く寄せられたため、引き続き来館者の満足度向上に向けた改善方法について検討に努めてほしい。
- ・ 旧川喜多邸別邸(旧和辻邸)の公開時間終了後に観覧の要求を受ける事案が発生し、長時間にわたって説明を行ったが理解を得られなかったため、後日市に詳細を報告し、今後の対応のためにガイドラインを作成するなど適切な対応を行った。
- ・ その他、事故や苦情等があった際には、内部で情報共有を行い、速やかに対応策を検討している。

● その他

- ・ キュレーターによる上映後の上映解説や展示解説を実施することにより、上映作品や展示資料に対して理解を深める機会を提供し、観覧者の満足度を高めている。
- ・ 市内文化施設と連携し、記念館を巡るスペシャル展示解説を実施したほか、小津安二郎監督生誕120年記念デジタルスタンプラリーに参加するなど、来館者の増加に向け工夫して取り組んだ。
- ・ 11月に来館者満足度アンケート調査を実施し、記念館への満足度や要望について調査を行った。
- ・ 昨年に引き続き、「映画の日」である12月1日に無料観覧を実施したところ、108名と多くの来館があった。
- ・ 旧川喜多邸(旧和辻邸)一般公開(10月7日:302名/8日:319名 合計621名)
旧川喜多邸(旧和辻邸)特別公開(市内在住アーティストによる個展「自然の静寂」を開催)(11月8日:109名/9日:71名/10日:47名/11日:140名/12日:149名 合計516名)
- ・ 近隣文化施設4館と連携して「ミュージアムめぐりスタンプラリー」を実施し、記念館のアピールに努めている。

5 全体評価

- ・ 今期の観覧者数は、展示事業・上映事業ともに前年同期を超える結果となり、特に12月の総来館者数は前年同月に比べ503人、54.4%の増と著しく高い結果となった。国際的に知名度の高い現役の日本人監督であり、鎌倉にもゆかりのある是枝裕和監督に関連する資料展示及び上映を行ったことで、多くのメディアから注目を集め、固定客だけでなく普段記念館に足を向けない幅広い層の興味を引くことができたことと評価する。
- ・ 旧和辻邸の一般公開及び特別公開を行い、観覧者に対し、景観重要建造物である旧和辻邸の建築的価値を広めるとともに、市民等が様々な文化に触れられる場所として旧和辻邸の活用に取り組んでいる。特別公開では、貴重な建物を間近にしながら美術品を観覧でき、訪れた人の印象に残るような演出となっていることから、今後も古民家とアートを融合させた企画を続けて欲しい。
- ・ 今期は、特別展に関連した散策ツアーをはじめ、シネマ・ウィークやトークイベント、市内文化施設との連携事業等、多岐にわたる事業を展開しており、記念館の来館者増に向け積極的に取り組んでいる姿勢が見受けられる。特に、12月に実施した是枝裕和監督によるトークイベントは、定員を大幅に超える申込みが予想されたことから、チケット申込みを抽選による方法に変更し、情報公開から開催まで大きな混乱なく円滑に実施することができたことを評価したい。引き続き、来館者のニーズや要望を参考としながら特色ある事業の検討及び効果的な広報・周知活動に努めてほしい。
- ・ 施設の維持管理などの業務に関しては、日常点検をはじめ、細やかな報告が徹底されており、施設管理者に対して市が求める水準に達している。

令和5年度第3四半期判定評価表

【鎌倉市川喜多映画記念館】

評価項目	判定点	第3四半期 評価結果	減点
1 利用の承認等に関する業務			
来館者数の動向			
入館者数が前指定期間の同四半期の平均値と比較して80%以上の水準にあるか(不可抗力を原因とするものを除く)	5	○	
2 記念館の施設及び設備並びに資料等の維持管理に関する業務			
施設・設備の維持管理			
定められた点検が実施されているか	5	○	
不具合箇所を放置せず、必要に応じて修繕を実施しているか	5	○	
庭園、進入路などの手入れはきちんとされているか	5	○	
資料等の維持管理			
資料等の維持管理は適切に実施されているか	5	○	
3 記念館の事業の企画及び実施に関する業務			
上映及び展示			
計画どおりに企画展が開催されているか	5	○	
予定どおり映画上映が実施されているか	5	○	
調査、研究及び情報提供			
映画関連資料等の調査・研究を行っているか	3	○	
研究の成果を公開しているか	3	○	
その他必要な業務			
展示・上映以外の事業は適正に実施されているか	5	○	
来館者ニーズの把握・反映につとめているか	5	○	
4 その他市長が定める業務等			
事務処理			
決められた期日までに報告書は提出されているか	5	○	
市との連絡調整はきちんとされているか	5	○	
市と協議を行った事項は確実に実施されているか	5	○	
固有の銀行口座で適正な会計処理を行っているか	10	○	
苦情対応			
来館者や近隣との間のトラブルに適正な対処をしているか	5	○	
苦情・要望への迅速な処理、市への報告はされているか	5	○	
その他			
研修等自己啓発の努力がされているか	3	○	
災害時の対応ができるよう、準備はされているか	3	○	
個人情報適切に管理されているか	10	○	
減点の計			0

実施されている場合・・・○ 実施されていない場合・・・×

減額率

減点の合計	減額率
10～15	5%
16～20	10%
21～	20%